

目次

◇1 建築コンセプト	1
◇2 アートワークの制作のコンセプト	2
◇3 アートワークのテーマ	3
◇4 テーマを表現するのに適したアートワークの設置場所	4
◇5 その他のアートワークの設置場所について	5

◇1 建築コンセプト

(1) 市民交流プラザの設置目的

「文化芸術活動の振興」「生涯学習の振興」「人々の来訪及び交流の促進」によって、「市民の創造性を育む」「市民生活の質の向上を実現する」「地域の賑わいの創出に寄与する」ことを目指します。



(2) 建築コンセプト

4つの「つなぐ」。

1. 人をつなぐ
多様な人が集まり活動することにより、交流が生まれ、新たな知恵が創造される、生き生きとした場所をつくります。
2. 街をつなぐ
政治経済の中心を担う創成川以西地区と、新たな成長を促す創成川以東地区を結びつける原点の地として、札幌の新しい街づくりのシンボルとなる場所をつくります。
3. 自然をつなぐ
大通公園や創成川に連なる豊かな緑をつなげて展開することで、四季の変化が美しい札幌の自然が常に感じられる場所をつくります。
4. 記憶をつなぐ
まちの記憶を継承し、未来へ向けて歩み続ける場所をつくります。



◇2 アートワークの制作のコンセプト

(1) 予算

総額5,000万円程度

(2) 札幌市のアートに対する要望

市民交流プラザのアートワークについては、札幌市として次の4つを望みます。

1. 建築空間と調和し、多くの市民に愛着や親しみを持ってもらえる作品
2. 空間にアクセントを加え、想像力と感性を育む作品
3. 訪れる市民の会話を促し交流のきっかけを与える作品
4. 建築と一体となり、安らぎや活力を与える空間を創出し、施設の付加価値を高める作品



(3) アートワークのコンセプトと特徴

メインコンセプトとして、次の2点を提案します。

1. 人と人をつなぐアート … アートと作品がつなぐ「人と人との交流」

- a. 地域帰属性への配慮 (コミュニティ)
 - 自身が暮らすまちに愛着や誇りをもてる。
 - 安らぎや活力を求め、市民が自然と集まる作品
- b. 多様性への配慮 (バラエティ)
 - 相互の交流により文化的刺激を受け、互いに意識啓発されることで創造的な活動を展開する契機が生まれる。
 - 訪れる市民の会話を促し、人と人の交流を誘う作品
 - 人々の活動とクロスオーバーした新たな風景を生み出す作品

2. 札幌を表現するアート … アート作品がつなぐ「札幌の街、自然、記憶」

- c. 持続性への配慮 (サステイナブル)
 - 新しいものだけではなく古いもののなかにも価値を見出し継承し、持続性のあるものとする。
 - 過去の記憶を継承し、新しく語り継がれる作品
 - 次世代のまちづくりの象徴となる作品
- d. 場所のもつ固有性への配慮 (アイデンティティ)
 - この場所に固有なもの・独特なものに光を当てこれらの価値や魅力を活かす。
 - 札幌、大通公園、創成川を想起させる作品
- e. 地域性への配慮 (ローカリズム)
 - 土地の原風景やこれまで培ってきた文化環境を考慮する。
 - 周辺環境と調和する作品

◇3 アートワークのテーマ

建築コンセプトとアートワークのメインコンセプトを鑑みて、どちらのコンセプトにも含まれる「つなぐ」から、未来への発展へ希望を感じるテーマを探りました。

アートワークのテーマは「つなぐ ひらく」

市民交流プラザより文化が花ひらき、未来をひらく。
心をひらき交流することで新しい関係が生まれ、様々な活動を促す場にふさわしいアートとします。

つなぐイメージ … 記憶をつなぐ 人と緑をつなぐ 未来 平和 手をつなぐ

ひらくイメージ … 心をひらく 空間をひらく 花ひらく 力強さ



◇4 テーマを表現するのに適したアートワークの設置場所

□クリエイティブモール (大型壁面アート・サスペンドアート)

交流の導入部であり周辺から良く見えるガラス張りの大空間クリエイティブモールを活かしたシンボリックなアートで施設の付加価値を高めることを目指します。

【設置のスタンス】

- ・外からは北1条通や創成川からガラス越しに、モール内からはエスカレーター動線により様々な角度から作品が見えることを考慮
- ・吹き抜け空間の上部に設置される作品として、見る人に重量感や形状・素材に不安を感じさせない作品
- ・抽象・具象の表現に限定はしないが、多くの人が親しみと心地良さを感じる表現
- ・それぞれの設置場所に合う重量内で制作できる作品
- ・大型空間での作品設置経験のある作家が望ましい。
- ・各場所が異なる作家により表現される場合は、作家同士の調整を図り、空間全体としてつながりを持つよう考慮

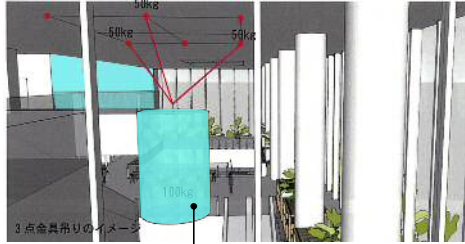
<北1条通からの眺め>



サスペンドアート

大壁面アート

<西側からのモール全体の見通し>



【サスペンドアート建築仕様】
フック6点(フック1点の耐荷重50kg、作品全体で100kg)

<東側からのモール全体の見通し>



【大壁面アート建築仕様】
せこうボード仕上げ+下地(鉄板厚さ1.6mm、LGS下地100型@150)

◇5 その他のアートワークの設置場所について

□4階エントランスロビー
□5階及び6階ホワイエ

※4階以上のホールフロアは、オペラ・バレエ・演劇・ポップスコンサート・演歌などの多様な演出を行う場であることから、アート作品の設置の可否について検討が必要

【設置のスタンス】

- ・観客2300人の動線と待機空間を妨げない作品
- ・建築の意匠と調和する作品
- ・全体予算の範囲で設置可能な作品



<4階エントランスロビー>



<6階ホワイエ>